

阿南西部高齢者 お世話センターたより

令和5年
秋号

9月1日は「防災の日」

備えましょう！ 減災グッズ

災害はいつ起こるか分かりません。「自分の身は自分で守る」ことが大切です。病気などによって必要なものは人それぞれ異なるので、自分に合った減災グッズを備えましょう。

いつも携帯 安心を持ち歩こう

- ①健康保険証や介護保険証のコピー
 - ②緊急連絡先のメモ（家族・友人など）
 - ③服薬中の薬（3日分くらい）
 - ④薬の一覧表（お薬手帳など）
 - ⑤ゼリードリンクなど水分が含まれる食品
 - ⑥笛など居場所を知らせるもの
- これらをひとまとめにして日頃から持ち歩くと安心です。



9月21日は 「世界アルツハイマーデー」

～認知症になっても安心して
暮らせる街づくりを～

国際アルツハイマー病協会は世界保健機関（WHO）と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、世界各国で認知症への理解を呼びかける活動を行っています。認知症は誰もがなる可能性のある身近な病気ですが、一方で認知症に対する理解は、まだ十分進んでいるとは言えません。認知症を「ひとごと」ではなく「自分のこと」として考え、認知症の方やその家族が安心して暮らすことができる街づくりを目指して、認知症への理解を深めていきましょう。



高齢者見守りネットワーク会議 を開催しました

8月31日、深瀬町地区において「高齢者見守りネットワーク会議」を開催しました。地域の高齢者の皆様が安心して暮らせる街づくりのため、活発な情報交換をさせていただきました。



阿南西部高齢者お世話センター

（地域包括支援センター）阿南市委託事業
阿南市羽ノ浦町中庄大知淵8番地1
（健祥会アンダルシア内）

TEL 0884-44-6836

FAX 0884-21-8577

担当者 蔀由紀・篠原公美代・滑田美穂
ケアマネージャー 橋本篤史・伊沢敦子